

# LUUP

## 電動マイクロモビリティの普及に向けて

広報・渉外部 池上翔

### LUUPのサービス

2020年5月小型電動アシスト自転車のシェアリングを開始し、2021年4月、実証実験として電動キックボードをサービスに導入しました。2023年10月現在国内最大の電動キックボードシェアリング事業者です。

簡単な設置ができるため、都心部でも高密度なポート配置を実現しています。

#### 高いポート密度 どこでも乗り降りできる



#### 車両と設置面積

車両1台あたり50cm×130cmのスペース  
自販機1台分のスペースに2台の車両を設置可能

	電動キックボード	電動アシスト自転車
乗車可能人数	1,300	1,100
二輪車可能人数	591	568
三輪車可能人数	1,350	930
乗車可能人数	25	30

#### 設置に関する設備

現状復帰が用意・ラックの設置や工事不要  
利用説明書  
利用説明/アプリダウンロードQRコード/弊社カスタマーセンターへの問い合わせ先などを記載

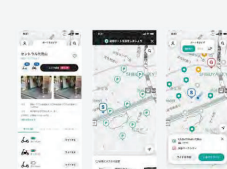


### 街の美観を守るシステム設計

LUUPのシステム設計により、常にポートに車両が綺麗に停車している状態を維持し、街の方に愛されるサービスを目指しています。

#### 「目的地ポートの予約機能」

ポートに車両が溢れないための



ライド開始時に目的地ポートの予約が必須  
返却可能台数以上に返却できないため車両がポートから溢れません

#### 「停車後撮影機能」



ライド終了時、車両を停止した様子を撮影し  
アプリ内で写真を提出しないと決済に進めません

### これまでの歩み



全国約 4,700 ポート  
(2023年10月時点)

#### 改正道路交通法施行後

(一部、保安基準等の項目含む)

- 道路交通法上分類 ..... 特定小型原動機自転車
- 速度制限 ..... 車道：20km/h
- 走行場所 ..... 車道 / 普通自転車専用通行帯  
自転車道 / 自転車が行き可能な一方通行路  
歩道 / 速度制限6km/hの場合のみ
- 右折方法 ..... 二段階右折
- 免許 ..... 不要(16歳以上の場合)
- ヘルメット ..... 努力義務
- 最高速度表示灯 ..... 必要(一部諸子規定ありの予定)  
※新しい保安基準
- ナンバープレート ..... 必要(より小さいサイズに)

### 仙台市における実証実験

2021年5月から10月にかけて、仙台市および仙台駅東まちづくり協議会が実施した、国土交通省のスキームによる街の回遊性向上のための実証実験に参加しました。JR仙台駅東口を基点とし楽天ドームまで続く宮城野通の歩道上へのポート設置を行いました。

- 課題** 宮城野通は仙台駅西口と比べて沿道店舗が少ないために賑わいが乏しく、また移動手段が少なかった。
- 施策** エリア2か所のポートで5台の電動キックボードを展開。宮城野通の歩道上のポートでは、近くにベンチやデジタルサイネージも置くことで、市民の憩いの場となるように設計。
- 効果** 限定されたポート数にも関わらず、4か月で下記の利用が計測された。尚、今年度は仙台市の海浜エリアで期間限定のJTB仙台支店と連携した実証を実施しました。利用件数537件、平均乗車時間28.3分、平均乗車距離2.4km

